



見学される皆様へ

- ◆松倉遊歩道は未舗装です。山歩きに適した服装でお越しください。
- ◆クマの出没情報に注意してください。登城時は鈴やラジオなど音の出るものを携帯しましょう。
- ◆毒蛇（マムシ・ヤマカガシ）、スズメバチ、マダニなどに注意しましょう。



高山市ホームページ
松倉城跡情報

松倉城跡 登城記念スタンプ

スタンプは松倉シンボル広場の東屋にあります。

① 三ノ丸石垣
2mを超える大きな石をつかって石垣が築かれています。南面は長さ約43mあり、松倉城跡で最も長い石垣です。



② 三ノ丸埋門（うずみもん）
三ノ丸の北側をふさいだ石垣にトンネル状の門がありました。城を使えなくする「破城」により崩されています。



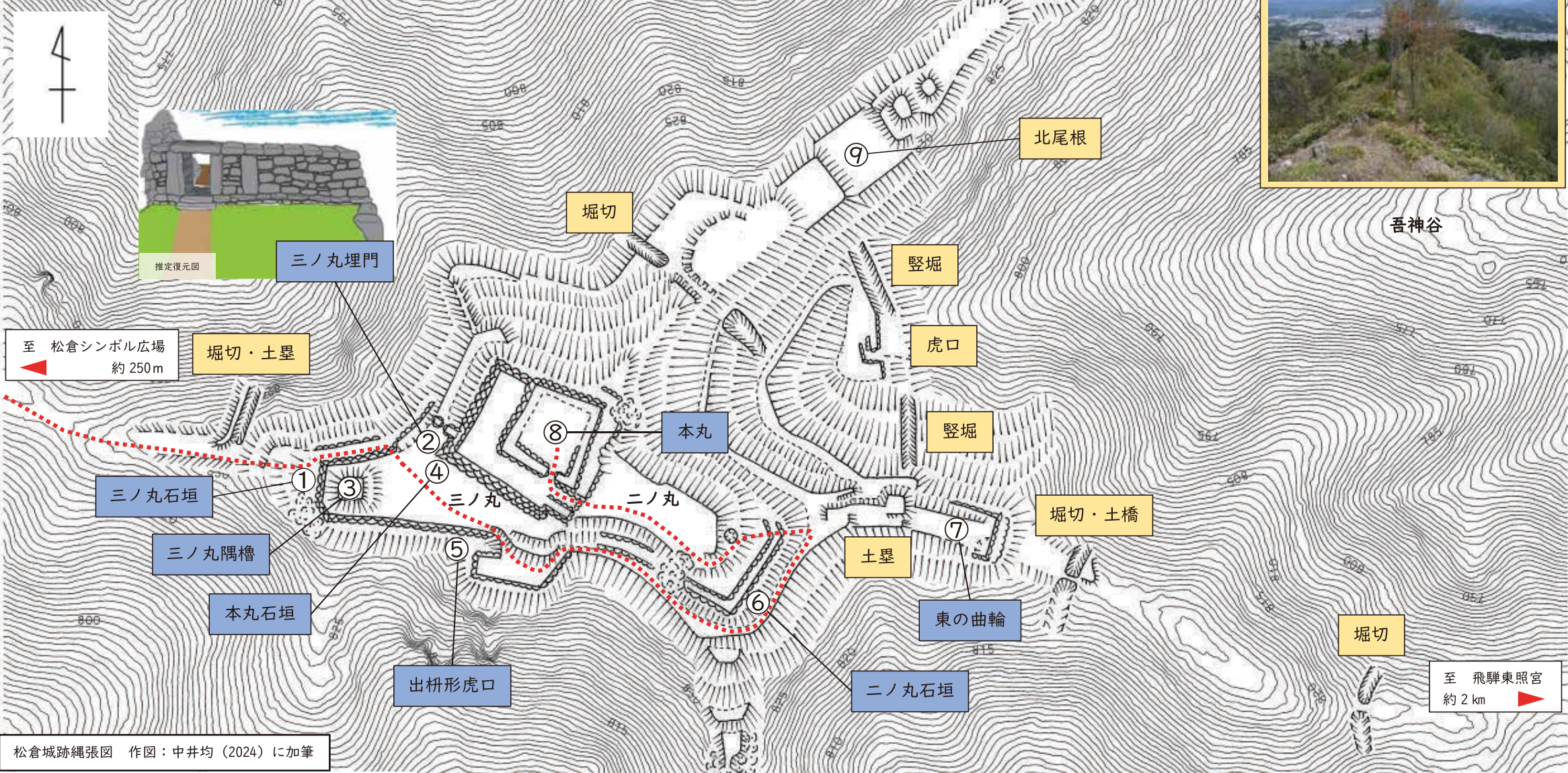
③ 三ノ丸隅櫓（すみやぐら）
西尾根からの侵入に備えて、一段高い隅櫓がありました。櫓台も「破城」により崩されています。



ここに注目！ 松倉城跡

松倉城跡は、堅堀や切岸、堀切などを備える「土造りの城」から、高い石垣で防御する「石垣造りの城」へと移り変わり、最後には「破城」へと城の変遷をみることができます。

⑨北東尾根
切岸がある曲輪や、堅堀、堀切など「土造りの城」としての特徴がみられます。



④ 本丸石垣
野面積みですが、間詰石を巧みに使って石の並びを整え、隅は算木積みを目指して積まれています。



⑤ 出枡形虎口（でますがたこぐち）
城から四角く張り出した出入口を出枡形虎口といいます。ここへ向かう通路は、両側の石垣を崩して埋められています。



⑥ ニノ丸石垣
ニノ丸には、本丸や三ノ丸に比べ小型の石を用いた低い石垣が築かれています。東側では石垣を二段に築いています。



⑦ 東の曲輪
曲輪の北側と東側に低い石垣が築かれています。曲輪の西側には土塁が築かれ、東尾根からの侵入に備えています。



⑧ 本丸
本丸の北東部分は一段高くなり、石垣が巡らされています。南面に入り口があります。



国指定史跡　松倉城跡

指定年月日：令和 7 年 3 月 10 日

所　在　地：岐阜県高山市松倉町 2059 番地外

面　　　積：55,396 平方メートル

時　　　代：16 世紀後半（室町時代）

松倉城跡は、市街地の南西に位置する標高 856.7 メートルの松倉山の山頂にあります。飛騨地方南部を支配した三木氏が、高山盆地へ侵出し本拠として築いた城で、麓の新宮神社に残る天正 7（1579）年銘の棟札に「松倉城鎮護」等を祈念する墨書が残されており、この頃には存在したことが確認できます。

尾根には曲輪や堀切を造り、山頂部に築いた本丸、二ノ丸、三ノ丸は総石垣化しています。本丸と三ノ丸には、巨石を用いた高さ約 5～8 メートルの石垣があり、二ノ丸やその東側の曲輪は、小型の石で低い石垣が築かれています。石垣の違いなどから二段階での築城が考えられます。

吾神谷には谷川に沿って数箇所の平地がみられ、武家屋敷跡と考えられています。平地の中には「大屋敷」、「蔵屋敷」と呼ばれた場所があり、大量の陶磁器や焼けた米が出たと言い伝えられています。谷の出入口には土塁が築かれ、城と武家屋敷地の守りを固めています。

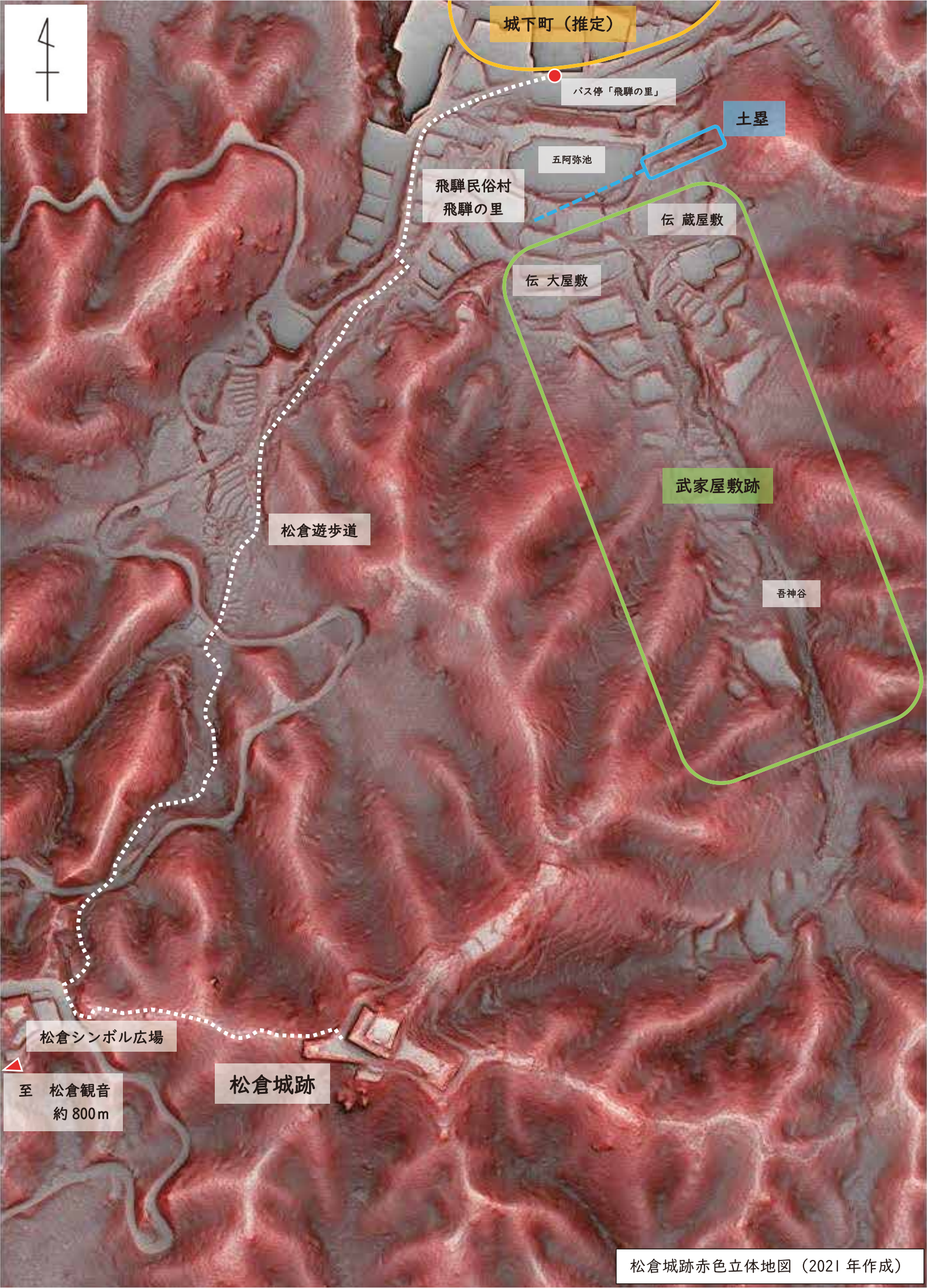
土塁の北側の緩傾斜地には、「町屋敷」「古町」「馬場」といった小字が残り、城下町の存在をうかがわせます。天正 13（1585）年に、羽柴（豊臣）秀吉の命を受けた金森氏の侵攻により松倉城は落城しました。本丸や出柵形虎口、三ノ丸埋門などには、落城後に行われた石垣などを故意に破壊し城の機能を失わせるための破城の痕跡が残っています。

松倉城跡年表

元号	西暦	出来事
天正 7 年	1579	新宮神社（高山市新宮町）棟札に「松倉城鎮護」、「飛騨国司姉小路中納言侍従自綱」の墨書あり。
天正 10 年	1582	北飛騨の江馬氏を破り、三木氏が飛騨の大部分を支配する。
天正 11 年	1583	三木自綱が隠居し広瀬城（高山市国府町）へ移る。嫡子・秀綱が松倉城の主となる。
天正 12 年	1584	刀剣（個人蔵）に「飛州松倉城是上」、「時天正拾二年正月十一日　秀綱」の銘あり。
天正 13 年	1585	豊臣秀吉の命を受けた金森長近に攻められ落城する。自綱は京へ敗走、秀綱は信濃への途上で討たれる。



飛騨民俗村飛騨の里内に残る土塁
長さ 55m 程が現存しています。昭和 6（1931）年に完成した五阿弥池の工事の際には石垣が見つかっています。



本丸からの眺望
飛騨山脈や市街地、冬季には雲海を見ることができます。

松倉城跡周辺のみどころ

飛騨民俗村飛騨の里

合掌造りなど飛騨地方の代表的な建物 30 数棟が建ち並び、昔の農山村風景を形づくっています。建物内には、生産・生活用具が展示されているほか、わら細工やさしこなどの実演、四季折々のイベントが開催されています。

松倉観音

松倉観音では、毎年 8 月 9 日・10 日に絵馬市が行われます。市で売られる絵馬は和紙に木版で馬が刷られたもので、馬が駆け込む様に頭を家の内側へ向けて貼って家内安全や商売繁盛を願います。本尊の馬頭観音像は松倉城主三木氏にゆかりの仏像と伝えられています。

松倉城へのアクセス

【バス】高山駅から「さるぼぼバス」に乗車。バス停「S4 飛騨の里」下車。松倉遊歩道を徒歩約 30 分。
【自動車】高山市街地から国道 158 号を郡上方面へ進み、「飛騨民俗村飛騨の里」へ左折。飛騨の里駐車場（有料）を利用。松倉遊歩道を徒歩約 30 分。



- 史跡の保護のためご協力をお願いします。
- ◆ゴミは各自でお持ち帰りください。
 - ◆石垣に登らないでください。
 - ◆火気厳禁です。
 - ◆倒木や崩れている箇所など、危険な場所や立入禁止区域には入らないでください。
 - ◆トイレは松倉シンボル広場にあります。（利用期間：4 月～12 月 冬季は閉鎖）